


Link つながる Live 生きる Learn 学ぶ Labour 労働 Liberty 自由



エルコンパス

宝塚市立男女共同参画センター・エル 2023年11月 Vol.52

宝塚市立男女共同参画センター・エルは、すべての人が個人として、性にとらわれず、自分らしくいきいきと充実した生活を送ることができる「男女共同参画社会」の実現を目指すための施策推進の拠点施設です。センターの愛称“エル”は上記の5つのLの頭文字をとったもので、市民からの公募で決定しました。

特集

男性にとっての男女共同参画とは

男性にとっての男女共同参画とは	P.1~P.3
講座案内：12月~3月	P.4~P.5
情報・起業相談事業の紹介	P.6
令和5年度 市民企画支援事業案内	P.7
施設利用案内	P.8

男性にとっての男女共同参画とは

性差別やジェンダーの不平等はイコール「女性問題」として捉われがちですが、国際社会では「女性だけでなく男性もジェンダー問題の当事者で、問題解決の重要な担い手である」という認識が主流になっており、「男女共同参画」は男性にとっても、自分にあった豊かな人生を目指すうえで重要な課題です。ここセンター・エルでは、毎年男性向けの啓発講座やイベントも実施しており、今回の特集ではセンターのこれまでの取組についてご紹介しながら、「男性にとっての男女共同参画」について考えます。

例えば、このような考えや経験はありませんか？

男として求められる役割

男性は仕事をして家計を支えるべきだ。
 男性は結婚して家庭をもって一人前だ。
 残業が多く、仕事と生活とのバランスがとりにくい。
 育児休業の取得を言い出しにくい職場の雰囲気がある。

「男らしさ」という抑圧

男のくせに弱音を吐くと言われてきた。
 男性は人前で泣くべきではない。
 言いたい事があっても、黙って、我慢する事が多い。
 競争に勝ち、頑張り続けなければならないと思う。

特集

男性にとっての男女共同参画とは

前ページであげた“男として求められる役割”や、“「男らしさ」という抑圧”の背景にある社会の価値観や男性への期待は、女性差別を生み出してきた性別役割の意識や体制構造と同じものから生み出されています。

戦後の高度成長期の日本を支えたのは「男性は仕事、女性は家事・育児」という性別役割分業でしたが、一方で男性は“企業戦士”として長時間労働を余儀なくされました。おかげで日本は驚くべき経済発展をとげましたが、1970年代以降、世界が女性の人権やワーク・ライフ・バランスといったテーマに関心を向け変革していった流れには乗り遅れていきました。

1990年代にはバブルが崩壊し、「以前のように頑張っても、賃金は上がらない」という状況に陥っても、男性の長時間労働のスタイルは継続されたままで、「一家の大黒柱として家族を養ってこそ、男は一人前」「男性は我慢して、弱音を吐くべきではない」という古典的な考えや価値観は、今でも社会の中で残り続けています。

男性の生きづらさとして語られる事柄の多くは、男性だけが関わる問題ではありません。センター・エルでは、そのような生きづらさを解消するために、固定的な性別役割の縛りをゆるめたり、「男は、女は、こうあるべき」という価値観を変えるための啓発講座やイベントなどを実施しています。その一部をご紹介します。



人生100年時代、どう生きる？ 50歳からのライフデザイン

2021年度開催の男性セミナー。職場以外で自分の居場所を見つけるためのヒントや、感情とコミュニケーション、「男とはこうあるべき」からの解放について、話し合いました。



参加者の声

同じような悩みを抱えている男性同士で自由でフランクに話し合えて良かった。



男女共同参画基礎講座

6月の男女共同参画週間にあわせ、毎年実施している連続講座。身の回りのことから、男女共同参画の推進とジェンダー平等について考えています。



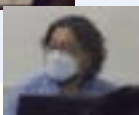
参加者の声

参加者の発言もあり刺激を受けました。平等な社会をつくっていくのは自分だと認識しました。無意識のジェンダーバイアスに気づいていきたいです。



トークイベント 北欧パパ×日本パパの子育てリアル

2022年度開催。子育て先進国のノルウェー出身のヴォーゲ・ヨーランさんに、日本と北欧の子育て文化の違いを紹介して頂きながら、ご自身のワーク・ライフ・バランスや男女の役割意識への考えをお話し頂きました。



進行役：濱田智崇さん

(男性専門「カウンセリングオフィス天満橋」代表)

日本人は男性も女性も「こうでなければならない」という意識にかなりしぼられていると実感した。

参加者の声

集まれ！パパの本音座談会

2022年度開催

パパたちのつどい場

2023年度開催



自身も子育て中の臨床心理士チームである「チームパパカフェ」(右頁インタビューの福島さんもメンバーの一人)の進行の元、男性限定のつどい場を開催しました。参加者どうしの繋がりの中から、センターの利用登録グループとして、新たに子育てサークルが生まれました。

一般社団法人「日本男性相談フォーラム」の
福島充人 代表理事に 聞きました

男性にとっての男女共同参画とは

近年、従来の“男らしさ”から離れたい。という男性が増えてきたように思いますが、なぜでしょう？

社会の枠組みの変化が背景にあると思います。男性は仕事、女性は家事・育児という固定的な性別役割分担の意識に変化がおき、今は共働きが増えました。経済的にも男性一人の稼ぎだけで家族が生きていくのが難しくなり、子どもの時から「男性は働いて女性を養っていくべき」と言われて育ってきた人が、そのイメージ通りには生きられなくなった。そうなると、感じるのは不安や、無力感だと思います。理想と現実のはざままで傷つき、それでも「男らしくありなさい」と言ってくる社会に対して、理不尽な思いやぶつけようのない怒りを覚える人も少なくないのでは。

「社会の変化の中で、自分も変わらなきゃ。でも、そう簡単には変わらない」という男性の声も聞きます。

無理に変わる必要はないと思います。今まで社会や周囲からの期待に答えようとして、一生懸命にやってきた人に「変わりなさい」というのは、それこそ理不尽です。変わることには抵抗がある時に、変わる必要はない。でも従来の“男らしさ”のままにいたときには、目の前の相手がしんどいと思っている場合は“対話”が必要だと思います。周りの人とわかりあえないことは、ご自身の寂しさや孤独感につながっていくと思うので…。対話の中では、相手に合わせ自分ばかりが変わろうとするのではなく、お互いに心地よい距離を保つために、「こうありたい」と話し合い、相手と“折りあい”をつけることが大切だと思います。



福島充人さん

電話相談窓口『男』悩みのホットラインを運営する一般社団法人「日本男性相談フォーラム」の代表理事で臨床心理士。

『男』悩みのホットラインは
第1.2.3月曜日の午後7～9時。
TEL06-6945-0252

男性にとっての男女共同参画とは、どんな意義があるのでしょうか。

男女共同参画といっても、私は、メディアで取り沙汰されているような、“新しい男らしさをつくる”という考えはナンセンスだと思っています。世間が決めるのではなく、大事なのは、一人ひとりが「自分はどうしたいのか?」「何を選ぶのか?」と、自分にあった働き方も含めて、自分の価値観を見つめなおすことだと。子育てや家事も、もっとやりたいと思っている男性も多いです。でも、それを実現するためには、パートナーや周りの人とのコミュニケーションの中で、お互いに固定化されてきた役割を手放し、スペースをゆずりあうことが必要です。

今、しんどいと思われる男性にメッセージを。

周囲の期待に答えたいという気持ちも、それにしんどさを感じる自分もどちらも大切だと思います。期待に答えたいからこそ頑張れるときもありますよね。でも、疲れてしまいそうになったときや、迷ったときは「自分はどうしたいのか?」と振り返ってみましょう。一人で考えてみても良いアイデアが思い浮かばないときはいろんな人とお喋りしてみてください。誰かに話すことで、思わぬ自分の本音が見えてくるかもしれません。よかったらイベントや相談窓口も活用してみてくださいね。

男性セミナー

1月28日(日) 10:00~12:00

12月4日(月) から受付

男性のつどい場 第2弾 夫たちのつどい場



お茶付

お気軽に
お越しください

テーマは「妻との関係」。男性限定の安心・安全な場。夫どうしてざっくばらんに話してみませんか?

●進行役：三宅克英さん（交流スペース<eトコ>事務局長・社会福祉士・産業カウンセラー）

●対象：男性 20人

●保育：10人（1歳～就学前まで） 1/19（金）までに要予約・先着順



講座案内

12月~3月

講座はすべて要予約。
参加費・保育は無料です。
申込電話番号：0797-86-4006

令和5年度 宝塚市男女共同参画プラン推進フォーラム

※定員に達したため、受付終了しました

12月10日(日) 13:30~15:30

<受付終了> 伊藤詩織さん講演会 「わたし」であるために

13:00 開場
13:30 開演
15:30 終演



私たちの周りには、説明されないまま作られた「すべき」や、求められてきた「らしさ」がたくさん存在する。アフリカの国々を中心に慣習として続けられているFGM(女性器切除)の取材を通して見えてきた、ジェンダーの不平等について。映像ジャーナリストの伊藤詩織さんが伝える、「今」の想いと「これから」への希望。

伊藤詩織さん~Profile~

1989年生まれ。BBC、エコノミストなど、主に海外メディアで映像ニュースやドキュメンタリーを発信し、国際的な賞を複数受賞。性暴力被害についてのノンフィクション『Black Box』（文藝春秋社）は第7回自由報道協会賞で大賞を受賞し、9ヶ国語/地域で翻訳されている。



会場：ソリオホール 宝塚市栄町2丁目1番1号 ソリオ1・3階 (阪急・JR宝塚駅下車すぐ)

- 対象：テーマに関心のある方 250人 (要予約・先着順 (受付終了しました))
- 手話通訳/要約筆記あり
- 保育：10人 (1歳~就学前まで) 12/2(土)までに要予約・先着順

ほっとサロン

1月23日(火) 10:00~12:00

12月4日(月)から受付

わたしに戻る読書の時間

一時保育
無料♪



子育てから、ちょっと一息ついて、情報・図書コーナーにある図書や雑誌を読んでリフレッシュしませんか！

- 対象：子育て中の女性 20人
- 保育：10人 (1歳~就学前まで) 1/15(月)までに要予約・先着順

3月7日(木) 10:00~11:30

2月5日(月)から受付

親子で楽しむキッズルーム(春)



お子さんを遊ばせながら、気になる事を話してみませんか？ 子育てが楽しくなるヒントが、きっと見つかります。親子遊びや絵本の読み聞かせなど、楽しいこといろいろ♪

- 対象：乳幼児とその保護者 10組
- 進行：NPO 法人女性と子どものエンパワメント関西 スタッフ



宝塚市立男女共同参画センターのホームページを
リニューアルしました♪

HP QRコード



最新の講座・イベント情報はこちらをご覧ください。

エンパワメント講座

12月4日(月)から受付

2月6日～2月27日(毎週火曜日) 全4回 10:00～12:00

じぶんを大切にする 自分発見ワーク



家事や子育て、仕事など日々の生活で、周りに合わせるあまり、自分を見失うことはありませんか？

この講座ではグループや個人でユニークな体験型ワークを行います。ワークを通して、自分の「好き」や感情を知り、自己理解を深めていきます。

誰からも否定されない安心できる場です。話すことが苦手な方でもお気軽にご参加いただけます。



2月6日	感情曲線にチャレンジ ～これまでの私、これからの私～
2月13日	バスは待ってくれない ～効果的なチームワークを探る～
2月20日	気球会議 ～自己アピールの試み～
2月27日	コラージュで自己表現 ～新しい自分に出会う～

●講師：宮本由起代さん(NPO法人 心のサポート・ステーション 代表理事/カウンセラー)

●対象：テーマに関心のある女性 20人 (全回参加できる方優先)

●保育：10人(1歳～就学前まで) 1/29(月)までに要予約・先着順



エル・シネマ

2月5日(月)から受付

3月9日(土) 映画上映 10:00～12:00 監督トーク 12:10～12:40

マيسモールランド 2022年/日本/114分  ~上映会&監督トーク~

毎年、3月8日の国際女性デーを記念して行うエルの映画イベント。

すこし前までは同世代の日本人と変わらない、ごく普通の高校生活を送っていた、埼玉に住む17歳のクルド人サーリヤは、あるきっかけで在留資格を失い、当たり前前の生活が奪われてしまう。彼女が日本に居たいと望むことは“罪”なのだろうか？ トークでは、監督自ら映画作製にいたった経緯や、上映を通して感じてこられたご自身の想いなどを語られます。第72回ベルリン国際映画祭 アムネスティ国際映画賞・特別表彰受賞作品。

～トーク～ 川和田 恵真 監督

1991年生まれ、千葉県出身。イギリス人の父親と日本人の母親を持つ。早稲田大学在学中に制作した映画『circle』が、東京学生映画祭で準グランプリを受賞。2014年に「分福」に所属し、是枝裕和監督の作品等で監督助手を務める。『マيسモールランド』は商業長編映画デビュー作。



●対象：テーマに関心のある方 映画上映、トークともに50人

※お申込みは、同時に2名様までの受付とさせていただきます。

●保育：10人(1歳～就学前まで) 3/1(金)までに要予約・先着順



↑ 3月8日の国際女性デーって？

©2022「マيسモールランド」製作委員会

国際女性デーとは、「女性の権利運動を称え、社会参加や地位向上を訴える日」です。1975年に国連が記念日として制定しました。そのルーツは、北米やヨーロッパで1900年代初頭にあった女性の参政権や女性労働者に関する運動です。この日は、世界中で女性たちの功績を祝福し、ジェンダー平等について考えるイベントが開催されています。イタリアでの国際女性デーの別名の「ミモザの日」として呼ばれることもあります。イタリアではもともと、3月8日に日頃の感謝を込めて男性から女性へと「幸せの花」とされるミモザの花を贈る習慣がありました。このことから、ミモザの日と国際女性デーとの関連性がイタリア以外の国にも広がり、ミモザは国際女性デーのシンボルとなりました。



情報図書

図書コーナー

JR/阪急宝塚駅から徒歩すぐ！の便利な図書館



女性問題や男女共同参画に関連する図書を中心に、随時購入し配架しています。

図書貸出は[お一人 5冊・2週間]です。

宝塚市以外の方も借りられます。

新刊本も随時入荷。雑誌・コミックなどもあります。

月～土は9時～21時まで、日・祝は9時～17時まで開館。

(※ただし第2日曜、年末年始は休館)ぜひご利用ください。

本の情報や資料探しのお手伝いをします
お気軽にお声かけください♪

エル情報スタッフの おすすめ図書



登場人物5人それぞれのひとり暮らしが一話ずつ描かれたコミック。
朝起きてから何をしようか？何を食べようか？外に出ようか？…など主人公それぞれが自分で行動を考え、それぞれ違った1日を過ごす。共通しているのは、家の中では好きな服で、好きなものを食べて、好きなことをしていること。自由に過ごすことの豊かさや、1日中好きなようにダラダラすることも大事よね、と読後はゆったりした気持ちになれるかも。

「家が好きな人」

著：井田千秋 2023/02 実業之日本社



主人公のナツコは漫画家志望、父と二人暮らし。コロナ禍マスク生活が続く中で、家族やバイト先の人など誰かの何気ない一言をじっくり考えるナツコ。物語の途中の展開に衝撃を受けながらも、私の好きなものや、ずっとやり続けたいことって何だろう…と「今」の自分の気持ちを大事にしたいなりました。

「ツクサナツコの一生」

著：益田ミリ 2023/06 新潮社

相談事業

女性のための起業相談のご案内

予約先 宝塚市立男女共同参画センター
0797-86-4006

起業したい女性、すでに起業している女性がぶつかるさまざまな問題に、宝塚商工会議所の経営指導員がお答えします。(個別面談相談/要予約)

- 毎月 第1・3水曜日(祝日を除く) 12/20, 1/17, 2/7, 2/21, 3/6
- 10時～/11時～ ※要予約・相談時間は1人60分
- 起業したい女性・すでに起業している女性
- 相談時間中の一時保育(1才～就学前まで)も対応しています。要予約。

相談内容(例)



- ・起業するために必要な手続きについて
- ・資金の準備ややりくり、公的補助金申請について
- ・ビジネスプランや事業展開について
- ・販売開拓や収益アイデアについて…など



～宝塚市立男女共同参画センター 令和5年度 市民企画支援事業案内～

各イベント内容の詳細は、宝塚市立男女共同参画センターHPにも随時掲載いたします。

11月25日(土)		受付中
<p>“朗読なすな”の文学を聴く・特別編 2023 朗読 なすな</p> <p>時間：10:00～12:00 定員：60名 参加費：無料 一時保育：11/17(金)までに要予約</p>	<p>朗読・アラカルト グループ 加羅</p> <p>時間：14:00～16:00 定員：40名 参加費：無料 一時保育：11/17(金)までに要予約</p>	
<p>福井県の原発は関西の私たちの問題です ～福井の声を聞こう～(講演会) 原発の危険性を考える宝塚の会</p> <p>時間：14:00～16:30 講師：石地優さん(安全なふる里を大切にす会<若狭町>) 定員：50名 参加費：無料 一時保育：11/17(金)までに要予約</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> <p>お申込み:男女共同参画センター ☎ 0797-86-4006 もしくは窓口にて</p> <p>一時保育あり:1歳～就学前 各日×切日までに要予約</p>  </div>	

男女共同参画センター利用登録グループが企画するイベントです。どなたでもご参加頂けます。

1月20日(土)		1月4日(木)から受付
<p>コミュニケーションスキルアップ講座 ～私はなぜ言いたいことが言えないのか～ コーちゃんの会</p> <p>時間：10:00～12:00 講師：東條茂樹さん(組織風土改革コンサルタント) 定員：30名 参加費：無料 一時保育：1/12(金)までに要予約</p>	<p>アンコンシャス・バイアス(無意識の偏見) ～自分自身では気付きにくい。ではどうしたら～ 宝塚男女共同参画センター連絡協議会</p> <p>時間：13:30～15:30 講師：小川真知子さん(NPO法人 SEAN 理事長) 定員：40名 参加費：無料 一時保育：1/12(金)までに要予約</p>	
<p>環境にやさしいまちづくりを目指す ～身近な薪炭林を活用した脱炭素～ NPO法人 新エネルギーをすすめる宝塚の会</p> <p>時間：10:00～12:00 講師：柳樂行宏さん(篠田株式会社 日本アジアLCA研究所 主任)</p>	<p>定員：会場50名+ZOOM ★ZOOMでご参加の方は、新エネルギーをすすめる宝塚の会HP (https://rept.or.jp)の「お知らせ」よりお申込下さい。 参加費：無料 一時保育 1/12(金)までに要予約</p>	

1月21日(日)		1月4日(木)から受付
<p>朗読 ことばを息と音楽にのせて ななつきの朗読会</p> <p>時間：10:00～12:00 定員：50名 参加費：無料 一時保育 1/12(金)までに要予約</p>	<p>世界の言葉と遊びのワクワク体験広場 NPO法人 多言語広場 CELULAS 宝塚</p> <p>時間：14:00～16:00 講師：各国の在住外国人の方々 定員：40名 対象：親子(中学生以上は一人で参加可) 参加費：無料 一時保育 1/12(金)までに要予約</p>	

俳句展示
菫句会

1月20日(土)～21日(日)
館内にて展示 無料・申込不要

<p>私のモヤモヤ、これって女性差別?! ジェンダー平等を考える宝塚の会</p> <p>時間：13:30～16:00 講師：源淳子さん(女性学研究者) 定員：30名 参加費：無料 一時保育 1/12(金)までに要予約</p>

施設利用案内



詳しくはセンター、またはセンターのHPで
<https://www.takarazuka-ell.jp>
 電話番号：0797-86-4006

学習交流室等のご利用

センターでは、学習交流室（5室）とプレイルームを有料でお貸ししています。グループ活動・ミーティング・講演会等にご利用いただけます。

活動内容・利用者の居住地により受付開始日や料金が異なりますので、詳しくは受付までお問い合わせください。

※営利を目的とした活動（「カルチャー教室」や「おけいこごと」の指導者による利用を含む）はご利用いただけません。



女性のための相談室

予約番号：0797-86-4006

電話相談	月・火・木・金・第2、3、4土曜日 直通電話（予約不要）：0797-86-3488	10時～12時／13時～16時
面接相談	第2・4水曜日 ※要予約・相談時間 50分	10時～、11時～、12時～
法律相談	第1土曜日（原則） ※要予約・相談時間 45分（市民対象 原則1人1回限り）	14時～、14時45分～、15時30分～、16時15分～
起業相談	第1・3水曜日 ※要予約・相談時間 60分	10時～、11時～
チャレンジ相談	第1水曜日（原則） ※要予約・相談時間 50分	11時～、12時～、13時～



※電話相談以外はすべて一時保育あり（要予約） 年末年始及び祝日の全相談業務はありません。

セクシュアルマイノリティ電話相談

専用電話番号：0797-71-2136

毎週水曜 15時～18時（祝日・年末年始を除く）（問い合わせ：宝塚市役所 人権男女共同参画課）

自分の性や性的指向に伴う相談をはじめ、さまざまな相談に応じます。本人、家族、友人、教員などなたでも相談できます。

宝塚市立男女共同参画センター・エル

指定管理者

NPO法人 女性と子どものエンパワメント関西

開館時間：月曜日～土曜日（9時～21時）

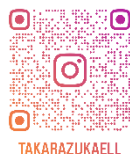
日曜日・祝日（9時～17時）

休館日：毎月第2日曜日・年末年始

〒665-0845 宝塚市栄町2-1-2「ソリオ2」4階

TEL：0797-86-4006 FAX：0797-83-2424

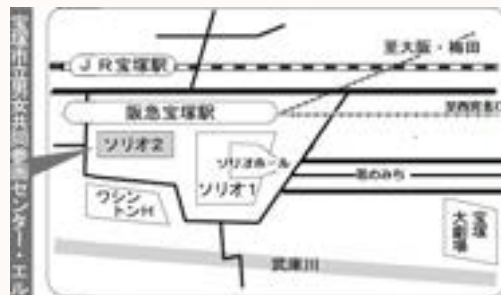
Instagram



Facebook



LineID：@763zrxid



ホームページ：https://www.takarazuka-ell.jp/

メール：elsenternpo-empower@takarazuka-ell.jp